

令和2年度社会福祉法人吉美福祉会吉美こども園事業報告について

1 事業概要

本 部

吉美こども園と放課後児童健全育成学級の運営を円滑に行うために、理事会・監事会・評議員会を開催し、事業計画・報告、予算・決算を始め規則等議案の審議を行い、職務の執行状況等の説明を行いました。

安定した運営のため定例会議を毎月開催し、コロナウィルス感染拡大防止対策、施設準備検討会議などの協議を行いました。

理事会・監事会・評議員会の開催

日 付	会議名	議 案 等
平成2年5月28日	監事会	・令和元年度事業報告、収支決算の監査実施
令和2年6月5日	理事会	・令和元年度吉美こども園の事業報告 ・令和元年度吉美こども園の収支決算・監査報告 ・評議員会の開催日程 【報告説明】 ・職務の執行状況の報告 ・第三者評価の結果報告 ・新型コロナウイルス感染防止対策で登園自粛にした場合の副食費について
令和2年6月23日	評議員会	・令和元年度吉美こども園の事業報告 ・令和元年度吉美こども園の収支決算・監査報告 【報告説明】 ・職務の執行状況の報告 ・第三者評価の結果報告 ・新型コロナウイルス感染予防対策で登園自粛にした場合の副食費について
令和2年9月17日	理事会	・専決処分の承認（新型コロナウイルス感染予防手当への支給） ・職員再雇用規程の一部改正 【報告事項】 ・職務の執行状況 ・きょうと福祉人材育成認証制度宣言
令和2年10月26日	監事会	・令和2年度中間監査

令和2年12月7日	理事会	【報告説明】 <ul style="list-style-type: none"> ・職務の執行状況 ・吉美こども園資金収支の状況 ・中間監査 ・保護者アンケート結果 ・施設準備検討会議の素案報告
令和3年3月4日	理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度吉美こども園事業計画 ・令和3年度吉美こども園拠点区分資金収支計算書当初予算 ・令和2年度吉美こども園拠点区分資金収支計算書補正予算第1号 ・給与等支給規則の一部を改正する規則の制定 ・吉美こども園の施設長（園長）の選任 ・理事の推薦 ・評議員会の開催日程 【報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・職務の執行状況 ・吉美こども園資金収支の状況 ・施設準備検討委員会報告
令和3年3月15日	評議員会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度吉美こども園事業計画 ・令和3年度吉美こども園拠点区分資金収支計算書当初予算 ・令和2年度吉美こども園拠点区分資金収支計算書補正予算第1号 ・理事の選任 【報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・職務の執行状況 ・吉美こども園資金収支の状況

社会福祉法人施設指導監査

実施日 令和2年12月18日

監査機関 京都府中丹東保健所

指摘事項 なし

社会福祉法人指導監査

実施日 令和2年12月18日

監査機関 綾部市

改善事項 なし

こども園

1 園運営

保護者の就労にかかわらず、未就園児の誰もが通園できる園として幼保連携型認定こども園「吉美こども園」の運営を行いました。

子どもの健やかなる心身の成長を育むため、幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づいて作成した「教育・保育 全体的な計画」を軸に、教育・保育及び養護を一体的に行い、合わせて園の環境整備を進めました。

園児の健やかな成長を援助するために、療育機関などの受診や相談などに同行し、園での様子などを伝え、いただいた助言を取り入れながら保育を行いました。

今年度より地域子育て支援拠点となり、未就園児や保護者の交流を目的とした「さくらんぼ広場」の回数を増やし、実施しました。さらに園庭開放日を設定し、気軽に参加できる機会も設けました。里帰り出産や一時的に家庭における育児が困難になった場合等に利用できる「一時預かり事業」も実施しました。

地域との交流事業として、高倉神社の秋祭りにおいて園児の太鼓披露を行いました。高齢者との直接的な交流の機会は、新型コロナウイルス感染防止のため、難しく、かわりに子どもたちの和太鼓演奏のDVDをプレゼントするといった形で交流を図りました。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、綾部市の要請に基づき家庭で保育が可能な場合には登園の自粛をお願いしたり、日々の生活の中で定期的な施設内の消毒の実施、食事の前の手洗い・消毒の徹底、職員や来園者の体温チェックなど実施したりしながら、感染防止に努めました。

・教育・保育

認定こども園教育保育要領に基づき、「吉美こども園 教育・保育 全体的な計画」を定め、発達過程に応じた教育・保育活動を別紙のとおり行いました。

令和2年度 教育保育活動…別紙

・食育

食物アレルギーなどで除去食が必要な園児への給食提供においては、保護者と連携を図り完全除去を行いました。トレーを使用したり机を分けたりしながら、誤食予防に努めました。改善後の提供においては、医師への確認と保護者承諾を得て提供しました。

また、食への関心を高めるため季節に応じた野菜の栽培、稲作などを通して収穫及び調理を体験するとともに、地域の方々に栽培や収穫の仕方を教えていただくなどの交流も図りました。

○ 職員の状況

令和2年3月31日現在 (人)

職名	園長	事務長	副園長 主幹保育教諭	保育教諭	栄養士	調理師	園医	園歯科医	園薬剤師	合計
人	1	1	1	31	1	3	1	1	1	41

○ 保育の状況

入所定員 125名 (1号15名 2号60名 3号50名)

年齢別園児数 (月初)

(単位：人)

月 歳	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度
0	6	6	6	6	6	7	9	9	9	9	10	12	95	120
1	17	17	17	17	17	18	18	19	19	19	19	19	216	228
2	27	27	27	27	27	28	28	28	28	28	28	28	331	266
3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	360	245
	27	27	26	26	26	26	26	26	26	26	26	27		
4	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	276	331
	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17		
5	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	344	240
	25	25	25	25	26	26	26	26	26	26	26	26		
計	131	131	131	131	132	135	137	138	138	138	139	141	1,622	1,430

3歳児、4歳児、5才児の上段数値は1号認定園児

認定別園児数 (月初)

(単位：人)

年 齢	0	1	2	3	4	5	計	前年度
教 育				45	72	36	153	151
標 準	88	185	221	250	164	251	1,159	845
短時間	7	31	110	65	40	57	310	434
計	95	216	331	360	276	344	1,622	1,430
月平均	7.9	18	27.6	30	23	28.7	135.2	119.1

幼稚園型（在園児）延長保育（1号）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度
人	164	128	265	246	186	244	275	234	242	210	218	222	2634	2,767

○ さくらんぼ広場（未就園児対象）

保護者の子育て支援事業として、情報誌（さくらんぼ）でお知らせし、保護者とこどもの交流事業を月4回程度実施しました。

月	回数	人数	内容
4	0回		緊急事態宣言中
5	0回		緊急事態宣言中
6	2回	保護者4人 こども4人	固定遊具で遊ぼう・水遊びなど
7	4回	保護者10人 こども10人	親子リトミック・園庭開放など
8	2回	保護者9人 こども9人	ホールで遊ぼう・染め紙遊びなど
9	4回	保護者18人 こども18人	シャボン玉遊び・スタンプ遊びなど
10	4回	保護者20人 こども19人	風船遊び・ベビータッチケアなど
11	4回	保護者23人 こども23人	ホールで遊ぼう・親子リトミックなど
12	4回	保護者24人 こども26人	親子リトミック・クリスマス製作など
1	3回	保護者20人 こども19人	親子ふれあい遊び・園庭開放
2	4回	保護者32人 こども33人	親子リトミック・ホールで遊ぼうなど
3	4回	保護者22人 こども22人	園庭開放・終わりの会など
計	35回	保護者182人こども183人	前年度 保護者224人 こども235人

○ 一時預かり事業

生後10か月から就学前の子どもを対象に、保護者が一時的に家庭における保育が困難となった場合等において1週当たり3日間を限度として一時預かり事業を実施した。

利用日 月曜日から金曜日

利用時間 午前9時から午後4時まで

(単位：人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度
人数	5	0	21	18	13	13	18	21	12	5	8	17	151	222

2 改修・設備・備品整備

(単位：円)

事業名	事業費	摘要
ネットフェンス等整備事業	682,000	
ブロック積擁壁整備事業	308,000	
大型遊具整備事業	3,374,800	きのこと滑り台
業務用回転釜整備事業	473,000	業務用回転釜
パソコン整備事業	620,400	ノートパソコン4台
テント整備事業	319,440	ワンタッチテント
発電機等整備事業	274,736	インバーター発電機・カセットコンロ各2台
エアコン整備事業	857,000	厨房
ソフトウェア整備事業	123,000	給食管理ソフト
計	7,022,376	補助金 2,924,420

3 職員研修

職員の資質向上を図り教育・保育活動の充実や安全管理のため、園内研修や各種団体が主催する研修を受講しました。

① 修了証

キャリアアップ研修 (延人数)

令和2年11月現在

乳児保育	幼児保育	障害児保育	食育・アレルギー	保健衛生・安全対策	保護者・子育て支援	マネジメント	保育実践
3	2	4	8	4	6	4	0

② 一般研修 (保育・教育関係)

団体名	人数	内容
京都府保育協会	22	キャリアアップ等 (保護者・子育て支援、マネジメント等)
京都市保育園連盟	1	キャリアアップ研修
日本保育協会	1	自己評価ガイドライン
京都府	1	医療的ケア児等コーディネーター養成研修
湊川短期大学	1	キャリアアップ研修
その他		福祉経営セミナー

③ 園内研修

日にち	参加者	テーマ
4月30日	中堅職員6名	こんな園だったらいいな・こども園の未来
5月27日	若手職員7名	困っていること
6月24日	管理職7人	管理職の役割
6月26日	中堅職員8人	自分たちの役割について

※職員会の中でも、日ごろの保育の中で感じていることなどをテーマに、プチ研修を行う。

4 消防・防災訓練

(単位：回)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	累計
避難	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
通報								1					1
消火	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

※災害対応非常用発電機の運転訓練を行う

5 遊具点検

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	累計
回数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

6 認可・届出・認定

① 施設変更・届出・報告

届出先	届出日	書類
京都府中丹東保健所長	令和2年 4月22日	特定給食施設変更届
綾部市消防署長	令和2年 4月22日	消防計画変更届出
綾部市消防長	令和2年 7月22日	消防用設備等点検結果報告

② 加算の認定

学級編成調整加配加算、3歳児配置改善加算、講師配置加算、
 チーム保育加配加算、通園送迎加算、給食実施加算、副食費徴収免除加算、
 療育支援加算(A)、事務職員加配加算、冷暖房費加算、小学校接続加算、
 高齢者等活躍促進加算、栄養管理加算、

令和2年度吉美放課後学級事業報告

1 吉美放課後学級について

吉美放課後学級は、社会福祉法人吉美福祉会が綾部市から委託を受けて運営する放課後児童健全育成事業として支援員の配置及び運営経費の執行を行い、家庭・地域と連携の下、児童の自主性、社会性及び創造性の向上等、児童の健全な育成を目的に実施しています。

放課後学級では、第1、第2の2か所に年度当初では通年通級が55名、夏休み期間中のみの児童33名が通級、各学級において創意工夫ある取り組みを実施しました。年度末における在籍者数は通年で46名、夏休み期間で14名となり、特に夏休み期間の利用希望者の減少（希望取り下げ）が著しく、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮された結果ではないかと思われます。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため市内小・中学校は4月21日から5月19日まで臨時休校となったことから夏休みの短縮措置が図られました。この臨時休校により綾部市教育委員会からの要請を受け、午前7時30分から午後6時30分まで開級時間を拡大し児童の見守りを行いました。

2 令和2年度吉美放課後児童健全育成学級の概要

1 放課後学級の名称	吉美第1放課後学級 吉美第2放課後学級
2 放課後学級の所在地	綾部市多田町寺田17-1 綾部市桜が丘一丁目4-1
3 実施主体及び代表者	社会福祉法人 吉美福祉会 理事長 白波瀬 憲 次
4 児童数 令和3年3月31日現在	・1年生 8人 ・2年生 14人 ・3年生 12人 ・4年生 9人 ・5年生 3名 ・6年生 0名 <u>合計 46人（うち要支援 2人）</u> （上記のほか、夏季のみの通学児童 14人）
5 指導職員	8人
6 事業実績 (1) 年間活動日数 (2) 開級時間 平日 土曜日 長期休業日 (3) 行事等の実施状況	238日 14時00分～18時30分（4時間30分） 8時00分～18時30分（10時間30分） 7時30分～18時30分（11時間00分） 別紙のとおり

3 吉美放課学級に関する参考事項

(1) 年間活動日数

項 目	令和元年度	令和2年度
活動日数	236日	238日

(2) 運営費等

運営費の主な財源は綾部市からの委託費で、支援員の給与、学用品や消耗品の購入、設備の維持管理経費、通信機器の使用料などの必要経費に充て運営しています。過去の運営委託費の推移は次のとおりです。

項 目	平成元年度	令和2年度
運営費	13,185,554円	12,281,960円

(3) 通級児童数

令和3年3月31日現在

単位：人

学 年	第1		第2		合 計	
	通年	夏季	通年	夏季	通年	夏季
1年生	6	4	2	0	8	4
2年生	9	0	5	1	14	1
3年生	5	2	7	1	12	3
4年生	4	3	5	0	9	3
5年生	1	1	2	2	3	3
6年生	0	0	0	0	0	0
計	25	10	21	4	46	14

令和2年3月31日現在

単位：人

学 年	第1		第2		合 計	
	通年	夏季	通年	夏季	通年	夏季
1年生	12	2	5	3	17	5
2年生	5	3	7	1	12	4
3年生	7	4	9	2	16	6
4年生	3	3	9	4	12	7
5年生	0	2	0	2	0	4
6年生	0	0	0	1	0	1
計	27	14	30	13	57	27

(4) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に関する取組

新型コロナウイルスの感染拡大が止まらない状況の中で2度の緊急事態宣言が出されることとなり、小・中学校は臨時休校を余儀なくされました。これにより、臨時休校中においても放課後学級は、国の要請に基づき児童の安全と安心を確保するため開級し見守りを行いました。

学級内では「3密」を避けるため、支援員は児童同士が近接する状況になると注意を促し、感染リスクの低減に努めてきました。また、吉美福社会として手指消毒剤や大人用マスクを配布し感染防止対策を行ってきました。

【参考事項】

(1) 京都府に発令された緊急事態宣言

① 令和2年4月10日～5月25日

市立学校の臨時休校期間 4月21日～5月19日

② 令和3年1月8日～2月26日

(2) 市立学校の夏休み期間

令和2年8月1日～8月18日